



八鹿青溪



貫徹 慎独 創造

養父市立八鹿青溪中学校 校報
(令和6年7月19日) 第12号



学校教育目標「ふるさとを愛し 自らを高め 未来への道を切り拓く 八鹿青溪っ子の育成」 八鹿青溪中 HP

但馬中学校総体(部活動)の結果

但馬中学校総体が、7月6日(土)より但馬内各会場(※陸上は6月14日・15日)で行われました。各種目の結果は以下のとおりです。

◆ソフトボール 優勝(県総体進出)

八鹿青溪 15-6 日高東 八鹿青溪 9-2 豊岡北

◆ソフトテニス

<男子> 団体戦 優勝(県総体進出)

八鹿青溪 2-1 豊岡南 八鹿青溪 3-0 豊岡北 八鹿青溪 2-0 朝来

※個人戦 優勝(県総体進出)

第3位(県総体進出)

<女子> 団体戦第3位

八鹿青溪 3-0 生野 和田山 2-1 八鹿青溪

※個人戦 準優勝(県総体進出)

◆バスケットボール

<男子>

<女子>

村岡 56-34 八鹿青溪 出石 67-51 八鹿青溪

◆バレーボール 準優勝(県総体進出)

八鹿青溪 2-0 生野 八鹿青溪 2-0 港

八鹿青溪 2-0 豊岡南 八鹿青溪 2-0 小代 日高西 2-0 八鹿青溪

◆卓球

<男子> 団体戦 <女子> 団体戦 準優勝(県総体進出)

八鹿青溪 3-0 和田山 八鹿青溪 3-0 和田山 八鹿青溪 3-1 豊岡北

豊岡南 3-0 八鹿青溪 八鹿青溪 3-2 日高西 村岡 3-1 八鹿青溪

豊岡北 3-2 八鹿青溪 ※個人戦 第5位(県総体進出)

◆野球

八鹿青溪 18-0 朝来 八鹿青溪 7-0 城崎 ※高温、降雨による延期があり大会継続中。現在ベスト4です。

◆陸上※6月に開催 以下は県総体出場権獲得

男子走り高跳び 第3位 女子走り高跳び 準優勝

男子三段跳び 優勝



令和6年度1学期終業式式辞

「まずは、但馬総体はどうでしたか。最後まで勝利にこだわってプレーすることができましたか？ 試合終了の瞬間を覚えていますか？どんな気持ちになりましたか？どうかこの経験を今後の人生に生かしてほしいと願います。私は、最後まで勝利をめざしてプレーした皆さんへ心から拍手を送ります。県総体に出場する部および野球部はまだ試合が、そして、吹奏楽部はまだコンクールを控えています。同じく勝利にこだわって頑張ってください。



さて、その但馬総体のソフトボール大会は八鹿青溪中のグラウンドが大会会場でした。したがって、ソフトボール部の皆さんは会場の準備や後片付けの仕事があったわけですが、とても一生懸命に動くことができ、感心しました。特に、後片付けでは優勝を遂げた喜びをいったん封印して、最後の最後まで仕事をやり遂げ、立派でした。ソフトボール部の皆さんの姿は、八鹿青溪中の校長として誇りに思えるものでした。

また、ソフトボール部の試合会場脇の“慎独の道”を多くの八鹿青溪中学校の別の部の生徒が通りましたが、どの生徒もよくあいさつができると他の学校の先生から褒めていただきました。これもまた、八鹿青溪中学校の校長として誇りに思いました。

いっぽう、ここまで皆さんを指導してくださったのは八鹿青溪中学校の各先生方です。八鹿青溪中学校の先生方はいつも皆さんのことを大切に思い、本当に一生懸命に指導してくださったと私は思っています。八鹿青溪中学校の先生方も私にとって誇りです。先生方も本当にお疲れ様でした。

さて、話は大きく変わりますが、本日、担任の先生から配られる通知表をもとに、2学期に向けた目標を定めましょう。通知表には、それぞれの先生方が真剣に評価した学習評価が記載されています。これはけっして定期テストの結果だけではなく、授業中の様子や提出物など、いろいろな角度から皆さんを見つめて、皆さんの今後の成長を大いに期待してつけたものです。どうすれば2学期以降にさらに良い結果を得られるかをそれぞれ自分で考えましょう。また、先生方にアドバイスをいただくのも良いことです。気軽に各先生方に声をかけてください。きっと喜んでアドバイスして下さるはずですよ。

さて、昨年もこの場で同じ話をしましたが、夏休み中には、日本で暮らす者にとって忘れてはいけない日が続きます。まずは、8月6日です。これは広島原爆の日です。次に8月9日。これは長崎原爆の日です。最近では、広島や長崎の中学生に質問しても、この日が何の日か知らない人も増えているそうです。そして、8月15日。これは終戦記念日と言って、今から79年前に日本が戦争に敗れた日です。その戦争では約280万人という日本人が亡くなりました。皆さんには絶対に戦争を許さない強い気持ちを持ってくれることを切に望みます。

今年の夏はパリでオリンピックが開催されます。オリンピックは“平和の祭典”とも言われますが、日本選手だけではなく、国境の枠を越えていろいろな選手を応援する夏にしようと思っています。また、私の大好きなプロ野球も夏の熱い戦いが続いています。読売ジャイアンツがどんな戦いを見せるか、阪神タイガースが連覇に向けてどこまで頑張るか、はたまた広島カープはどうなる？パリーグのソフトバンクホークスに食い下がるチームはどこなのか？この夏の攻防が本当に楽しみです。

では、約1ヶ月後に迎える2学期が充実した学期になることを心から祈って1学期終業式の式辞とします。」



令和6年7月19日 八鹿青溪中学校長 岩浅克友希